

3 学年社会科学学習指導案

1 小单元名 市のようす

2 小单元の目標

仙台市の特色ある地形や土地利用の様子，主な公共施設や交通の様子などを観察，調査したり，地図にまとめたりして調べ，市の様子について気付くとともに，地域の様子は場所によって違いがあることを考えることができるようにする。

3 小单元の評価基準

関心 学校のまわりを学習してきたことをもとに，市全体の様子を調べ，自分たちの住んでいる仙台市の様子に関心をもつことができる。

思考 仙台市の地形の特色や土地利用の様子，主な公共施設や交通の様子は，場所によって違いがあることやそれぞれのかかわりについて考えることができる。

技能 仙台市の様子を観察，聞き取りなどをして調べ，地図や Web コンテンツの「わたしたちの仙台市」から必要な情報を収集し，その過程や結果を分かりやすくガイドブックにまとめることができる。

知識 自分たちの住んでいる仙台市の人々の生活は，自然環境や社会環境と深く結びついていることや場所によって生活の仕方に違いがあることを理解することができる。

4 小单元と本教材の活用について

前の小单元では，学校の周りを観察することで児童に身近な地域の様子と場所によって人々の生活に違いがあることに気付かせてきた。

本小单元は，地域を仙台市全域に広げ，特色ある地形や土地利用の様子，主な公共施設や交通の様子などを観察，調査させるものである。しかし，現実的には，仙台市は広大であり，市内全域を児童自身で実際に調べさせることは困難である。また，インターネットを利用して調べるにしても，児童向けの分かりやすい Web コンテンツがほとんど存在していない状況である。そこで，児童が主体的に調べ学習ができ，児童の発達段階に応じた Web コンテンツの必要性を痛感し，本教材の制作を試みることになった。

グループごとの複線型の調べ学習に対応し，目次から項目ごとに山と川，仙台市の区，交通，田畑と工場，市の近く，祭りを選べるようにした。各ページは，基本的に地図上のボタンから目的のページに進められる形態にした。児童に分かりやすい文章表現と内容にし，多くの写真や動画を取り入れ，本などの資料より現実に近い調べ学習ができるように制作した。操作性については，隠しボタンなど児童の探求心をくすぐるインタラクティブな操作性と，児童が迷わず直感的に操作できるようボタンを配置した。また，ロールオーバーイメージにより，ページを移動しなくとも，その中で様々な情報を得ることができるようにした。

なお，本教材で調べ学習が完結するのではなく，児童が社会への関心を高めるきっかけになる調べ学習の導入教材として，制作したものである。

5 小単元の指導計画（11時間扱い 本時4/11）

段階	学 習 の 流 れ		児 童 の 活 動	支 援 ・ 本 教 材 の 利 用
問 い を 見 つ け る / 問 い を 深 め る	ふれる	<p>「市のようす」単元構想図</p> <p>仙台市のことで知っていることを発表しよう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・立体地図や航空写真をもとに仙台市のことで知っていることを発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・立体地図や航空写真を提示し，発表しやすいように支援する。
	みつける	<p>仙台市のことを調べよう。</p> <p>仙台市のことでもっと調べたいことを発表しよう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・仙台市のおおよそのことを発見する。 ・仙台市のことで調べたいことを考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・テレビの画面上に本教材を提示し，児童の調べたいと思うところを考えさせる。 ・本教材を提示しながら，操作の仕方を児童につかませる。
	つくる	<p>仙台市のガイドマップをつくる計画を立てよう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学習課題をつかみ，調べる計画を立てる 	<ul style="list-style-type: none"> ・調べるポイントを絞らせる。
追及する 本時4/11		<p>グループごとにコンピュータを使って複線型で調べる</p> <p>店やビルの多いところ</p> <p>工場の多いところ</p> <p>田や畑の多いところ</p> <p>山の多いところ</p> <p>交通のようす</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・グループごとに項目を決めて調べる。 ・調べたことは，ワークシートへまとめる 	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータの基本的な操作の仕方を身に付けさせる ・本教材は，3学年の児童でも，簡単に操作できるようになっている。
確かめる		<p>調べたことを発表する</p> <p>仙台市のガイドマップをつくらう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・グループごとに調べたことを発表する。 ・自分たちの調べたことと発表を聞いたことを合わせて，ガイドマップをつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他のグループの発表を聞いて，ガイドマップを完成させる。
深める		<p>ガイドマップを見て気付いたことを発表しよう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・お互いの作品を見合いながら意見を発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・仙台市への理解を深めさせながら，今後の仙台市をよくしようとする気持ちを育てる。

6 本時の指導

(1) ねらい

仙台市の特色ある地形や土地利用の様子の違いと，主な公共施設や交通の様子などをコンピュータを利用して調べることができる。

(2) 指導過程

学習活動	教師の支援	教材活用と評価
<p>1 「わたしたちの仙台市」を使った調べ方を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目次から目的のページを探す。 ・ボタンによるページの移動。 ・ボタンによる写真の表示。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教材の使い方をモニター上で示し，下記の項目の操作の仕方を理解させる。 ・ボタンをクリックしてページを移動する。 ・ポインターをボタンに置くと写真が表示される。 ・戻るときは，前のページをクリックする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本教材は，特別な操作方法を覚えなくも，ボタンを直感的に操作することで，児童自身が様々な発見ができるようになっている。
<p>2 グループごとに調べる項目を決めて調べる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>店やビルの多いところ</p> </div> <p>仙台市の区 青葉区 中心部 仙台市の区 泉区 泉中央など</p>  	<ul style="list-style-type: none"> ・調べる項目を前時にグループ内で話し合わせておく。 ・地図上に配置されたボタンから，目的のページを探させる。 ・児童が自分で調べようとする意欲を大切にする。 ・操作に戸惑っているときは，操作方法を例示する。 ・調べながら必要な項目は，記録させる。 ・動画だけに興味を示す児童がいる場合，写真や説明されている言葉の大切さを知らせる。 ・店やビルが多い所は，青葉区の中心部のページを見ることによって，調べることができる。 ・泉区など各区の中心部のページもあるので，店やビルの多い所を調べられることに気付かせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・184ページで構成されているので，児童に調べる項目を絞らせておく。 ・ボタンをポインターに置くと，写真が表示されるロールオーバーイメージで，次のページに進む前にページ内容がおおよそ知ることができる。 ・動画のあるページは，画面が表示されるのに少し時間がかかる。 ・動画には，音声もあるのでコンピュータのボリューム調節を行っておく。

工場の多いところ

田畑と工場 パークタウン
仙台港など

パークタウン

パークタウンの工場は、
団地の中にあります。近く
に泉インターチェンジがあ
ります。



[前のページへ](#)

田や畑の多いところ

田畑と工場 七郷 いね
袋原 岩切 根白石など

たいはくくふくろばら 太白区袋原

仙台市の南の袋原では、名取川の
いぼうの下に、畑が広がっています。
キャベツやニンジンなど やさいが多
いです。



[キャベツ](#) [ニンジン](#) [だいこん](#)



[前のページへ](#)

山の多いところ

山と川 泉ヶ岳 船形山
山と川 大東岳 磐司岩
山と川 七北田川 ヒザ川
山と川 広瀬川 作並温泉
山と川 名取川 二口峡谷など

3 調べたことを記録カードにまとめ、
次時で調べることを確認する。

・最近では、泉パークタウン
での工場が多くなってき
ている。高速道路や港な
ど交通と関連させて調べ
てもよい。

・七郷地区は、伝統的に稲
作が盛んだったが、最近
は、大麦などの転作作物
が増えてきていることに
も気付かせたい。
・土地の様子の違いで、稲
刈りの仕方も異なること
に気付かせたい。

・仙台市は、広大なため多
くの山と川がある。近く
で見るのが望ましいが、
空気の澄んでいる日など
仙台市内の中心部の小学
校からの見えることに気
付けさせたい。

・記録カードに記入したこ
とを確認させながら、次
時の調べる内容を確認さ
せる。

・仙台市では、工場
が多い所は、仙台
港周辺と卸町な
どの東部地区に多い。
・仙台港のペー
ジは動画や、ロー
ルオーバーイメ
ージで詳しく調べ
ることができる。

・近年、農業を取り
巻く環境は大きく
変化し、単純に米
づくり、野菜づく
りと分けること
が難しくなっている。
・岩切の曲がりネ
ギなど、農家の工
夫も取り上げてあ
る。
・山と川のページに
は、隠しボタンが
あり、児童自身で
発見する楽しさを
味わわせること
ができる。

技能

コンピュータを
活用して仙台市の
地形や土地利用、
交通の様子を調べ
ることができたか。

(3) 評価

- ・コンピュータを利用して目的の内容を調べることができたか。
- ・調べ活動を通して、仙台市の特色ある地形や土地利用の様子の違いに気付き、主な公共施設や交通の様子などを記録することができたか。

資料2 4 学年実践授業 「宮城県を紹介しよう」小単元の指導計画

段階	学 習 の 流 れ		児 童 の 活 動	支 援 ・ 本 教 材 の 利 用
問 い を 見 つ け る / 問 い を 深 め る	ふれる	「わたしたちの仙台市」を見る。	・「わたしたちの仙台市」をみることによりガイドマップ作りを考える。	・「わたしたちの仙台市」をみることによりガイドマップ作りへの意欲を高める。
	みつける	宮城県のことでもっと調べたいことを発表しよう。	・宮城県のことで調べたいことを考える。	・県の広がりや地形の特色のある地域の学習を振り返らせ、調べたいことを絞らせる。
	つくる	宮城県のガイドマップをつくる計画を立てよう。	・学習課題をつかみ、調べる計画を立てる	・グループごとに調べる項目やまとめさせ方、発表の仕方を話し合わせる
	追及する	グループごとに調べよう。 調べたことをまとめよう。	・本やパンフレットで調べる。 ・インターネットで調べる。 ・本教材で調べる。	・児童が調べるのに苦労しているときは、支援する。 ・コンピュータを使ってまとめる場合は、画像の処理など手助けをする。 ・手書きでのまとめ方でもいいことを知らせる。
	確かめる	調べたことを発表する	・グループごとに調べたことを発表する。 ・お互いの作品を見合いながら意見を発表する。	・ホームページ形式でまとめる場合は、著作権などに配慮する。
	深める	ガイドマップを見て気付いたことを発表しよう。	・お互いの発表を聞き合う。	・広い視野から宮城県の特色を考えさせる。